

為 替 相 場 展 望

株式会社 日本総合研究所
調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/research/>

目 次

ドル円相場	1
ユーロ相場	2
トピックス	3～6
ドル円相場・チャート分析	7
為替関連指標	8
資料	

本資料は2010年11月1日時点で利用
可能な情報をもとに作成しております。

本資料に関するご照会は、下記宛てお
願い致します。

欧米経済・市場動向グループ
牧田 (Tel: 03-3288-4244
Mail: makita.takeshi@jri.co.jp)

1. ドル・円相場見通し

米国の景気減速懸念から当面80円台前半を中心にドル下振れリスクの強い展開。2011年入り以降もドルの本格上昇は期待薄。

(1) 10月の相場回顧

10月のドル円相場は、日銀による民間債務買入に踏み込んだ「包括緩和策」導入を受け、5日に一時83.99円まで円安ドル高に振れたものの、低調な米雇用統計等を受けた米FRBによる追加緩和観測を背景に、その後はドルジリ安の展開。G20を控え、「介入は困難」との思惑も円買いを促し、14日には80円台まで円高ドル安が進行。中旬以降は、米FRBによる量的緩和が概ね織り込まれるなか、大幅なドル安には歯止めがかかったものの、ドルジリ安基調から抜け出せず、29日には一時80.37円までドル安が進行。

(2) 今後の見通し

80円台前半を中心とした一進一退が長引く見込み。

以下の要因を背景に、**当面ドル下振れリスクの強い状況が続く見通し。**

①米国では、景気の自律回復力が乏しいなか、景気対策の反動減が顕在化する2011年春にかけて景気減速懸念が強まりやすいこと

②そうした状況下、FRBはデフレ回避に向け、追加金融緩和も辞さない姿勢を示していること

③米国財政赤字の未曾有の拡大など、構造的なドル安要因に解消の目処が立たないこと

④「5年間で輸出倍増」を掲げるなど、米国当局も事実上緩やかなドル安を志向していること

一方で、以下の要因から**一方的な円高ドル安進行も回避**される見込み。

①わが国経済においても、景気減速懸念が強まるなど、積極的な円買い材料は乏しいこと

②日米ともに超低金利が続くなか、日米金利差縮小に起因する円高ドル安圧力は限られていること

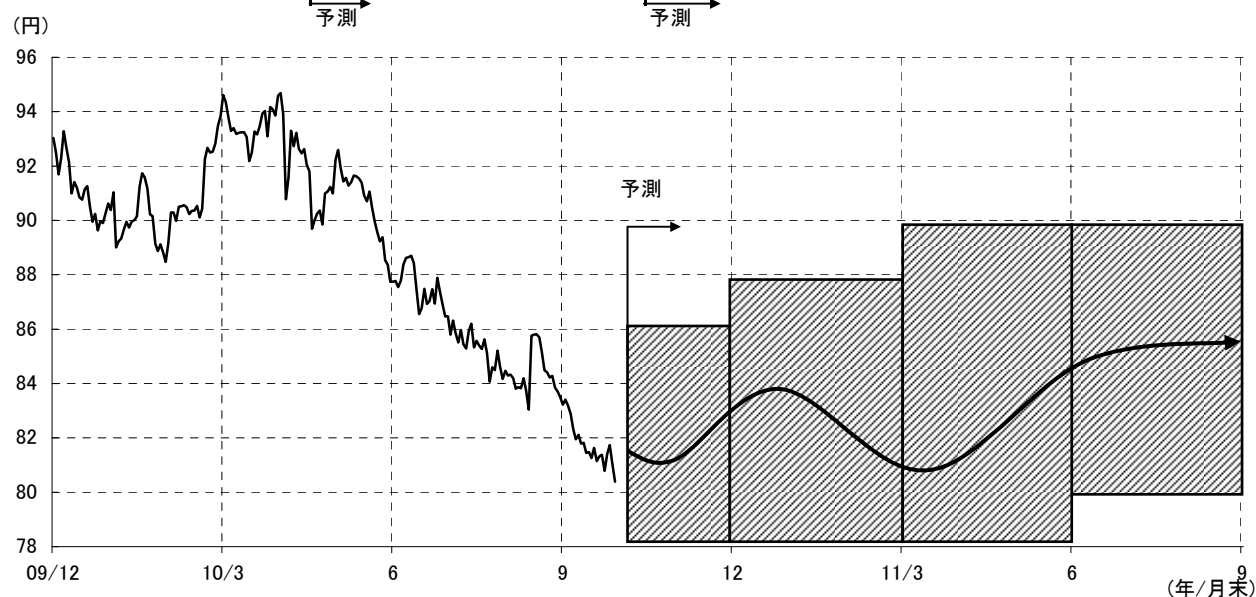
③加えて、円押し下げ効果は限られるものの、一段の円高に対しては、日銀による追加金融緩和や断続的な円売り介入が予想されること、等

2011年春以降は、米国景気の下振れリスク後退に伴い円高ドル安は一服する見込み。ただし、米国景気の力強い回復・2011年中の利上げ開始は期待薄であり、**ドルの反発余地は限られる見通し。**

(円)

(円)

	2010年		2010年		2011年		
	10月	11月	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期
期中平均	81.87	81	85.9	82	83	84	85
(高値)	83.99	84	89.2	86	88	90	90
予測レンジ	?	?	?	?	?	?	?
(安値)	80.37	78	82.9	78	78	78	80



2. ユーロ相場見通し

当面はユーロ堅調地合いながら、2011年入り以降、ユーロの信認低下・景気停滞長期化を背景に徐々にユーロ弱含みへ

(1) 10月の相場回顧

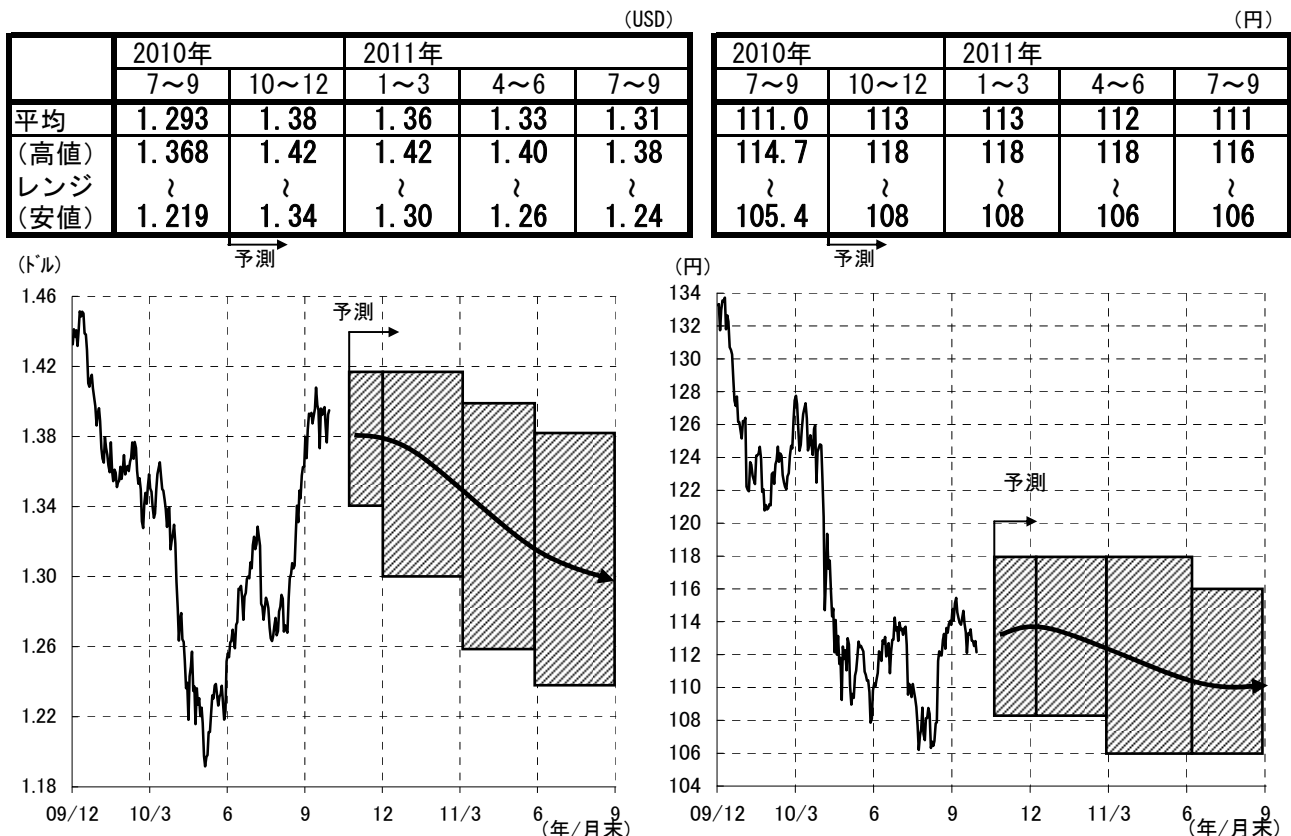
＜対ドル＞ 月初、アイルランドの金融再編問題で一時ユーロが弱含む局面はあったものの、米国で積極的な追加緩和観測からユーロ高が持続し、15日には一時1.4161ドルまでユーロ高が加速。その後、18日のユーログループ議長によるユーロ高牽制発言、19日の中国の利上げを受けた世界経済への悪影響懸念等から、20日にかけて1.3697ドルまでユーロが反落したものの、メルケル独首相による「出口戦略」追求発言やドイツで良好な景気指標が相次ぐなか、月末にかけてユーロが底堅く推移。

＜対円＞ 日銀による積極的な「包括緩和策」導入を受け、7日にかけ115.68円まで円安ユーロ高が進行したものの、その後は、G20を控えわが国当局による円売り介入は困難との思惑から、ユーロゾナの展開に。20日にかけては、中国の利上げを契機とした世界的な景気悪化懸念、それに伴うリスク回避から、一時111.58円までユーロ安が進行。月末にかけては、11月3日開催のFOMCの行方に市場の関心が向かうなか、112円台を中心に動意に欠く展開。

(2) 今後の見通し 足許の状況に鑑み、対ドル、対円ともに小幅ユーロ高方向に修正。

＜対ドル＞ 米国での景気減速、それに伴うFRBによる追加金融緩和観測、景気下支えに向けた政府のドル安志向の強まり等を背景に、**当面ユーロが底堅く推移する見込み**。もっとも、米国において景気対策の反動が一巡し、米国景気の下振れリスク後退が期待される2011年春以降は、以下の要因を背景に、**徐々にユーロ安傾向が強まる見通し**。①2011年入り以降ドイツやイタリアで緊縮財政が本格化するなか、ユーロ圏景気は日米対比大きく見劣りする公算大、②それに伴うECBによる低金利政策の長期化およびギリシャ国債引受等によるECB資産劣化の懸念、③景気下支えに向けた欧州各国によるユーロ安容認姿勢の強まり、等。

＜対円＞ 日銀による追加金融緩和観測や介入警戒感から、**当面はユーロが底堅く推移する見通し**。もっとも、以下の要因を踏まえると、**円高ユーロ安基調は不変**。①域内格差拡大等によるユーロに対する信認低下、②緊縮財政による2011年入り後の欧州景気の下振れ観測、③それに伴うECBによる低金利政策の長期化観測、等。
ただし、中長期的な成長期待が乏しい等積極的な円買い材料を欠くなか、**追加の円高ユーロ安進行余地も限られる見通し**。



3. トピックス

(1) G20共同声明の評価: 通貨安競争に牽制も、具体策なし。大幅な経常黒字国には通貨高圧力がかかり続ける見込み。

日米が大胆な金融緩和を打ち出す一方、新興国を中心に為替介入・資本規制導入が頻発するなか、10月22～23日の韓国G20財務相・中銀総裁会議では、「通貨安競争の回避」「先進国による為替変動監視」を謳った共同声明が発表された。もっとも、交渉の舞台が従来のG7から新興国も加わったG20に変わり、国際協調のハードルが一段と高くなった感が強く、意味ある合意はなかったのが実情。すなわち、「通貨の競争的な切り下げを回避」と明記されたが、「より市場で決定される為替レートシステムに移行し」と前述、単に中国サイドの行動に期待を表明しただけにとどまった。

一方、米国は、G20直前に、対外不均衡是正に向け「資源輸出国を除き経常収支GDP比率を2015年までに±4%以内に削減すべき」との数値目標の導入を提唱。2010年10月に発表されたIMF見通しによれば、該当するG20の経常黒字国は、中国・ドイツ(2014年まで)。事実上中国に狙いを定め、「対外不均衡是正」という各国が首肯できる御旗を立てることによって、間接的に人民元高を促した。中国ははじめとした新興国やドイツ等が数値目標導入に強硬に反対し、結論は先送りされたが、今後中国の経常黒字が突出して拡大していくとみられるなか、「経常収支名目GDP比率」でみた大幅な「経常黒字国」には、自国通貨高圧力がかかり続ける公算が大きい。

なお、共同声明における「為替レートの変動や無秩序な動きを監視」という文言を受け、野田財務相は今後の介入に対する理解を得たとの考えを示した。しかしながら、後段に「いくつかの新興国が直面している資本移動の過度な変動のリスクを軽減」との文言が付されていることから、実態は「米国の量的緩和が新興国への資本流入・バブル懸念を招いている」との新興国の不満に配慮したもので、わが国の円売り介入が国際的な理解を得られたかは定かではない。同日の記者会見でのガイター米財務長官による「米国の政策は強いドルをサポート」との発言も、この文脈で捉える必要があり、米国のドル安歓迎スタンスに変化はないといえよう。

G20財務相・中銀総裁会議 共同声明 の要旨(為替部分)

ポイント	含意
・経済のファンダメンタルズを反映し、より市場で決定される為替レートシステムに移行し、通貨の競争的な切り下げを回避	人民元弾力化加速要請 新興国の自国通貨売り介入牽制
・準備通貨を持つ国々を含む先進国は、為替レートの変動や無秩序な動きを監視。これらの行動は、いくつかの新興国が直面している資本移動の過度な変動のリスクを軽減させる助けに。	日本の介入容認？ 米国の大幅金融緩和への牽制？
・過度の不均衡を削減し経常収支を持続可能な水準で維持するのに資する、あらゆる政策を追求。	不均衡是正に向けた中国への圧力

ガイター米財務長官発言

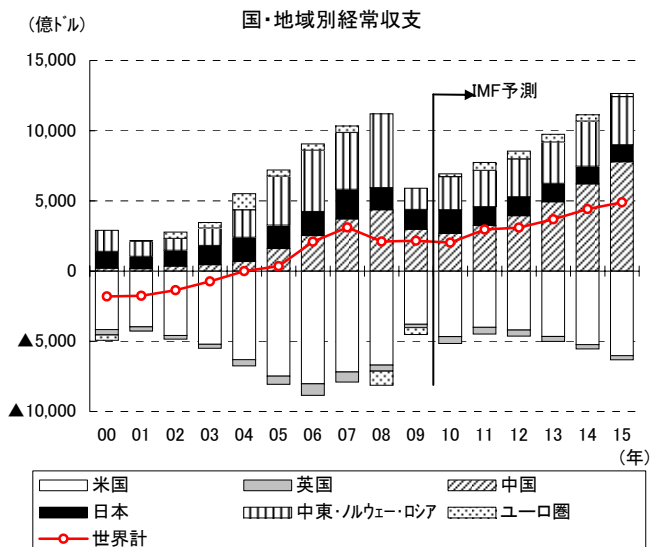
発言・書簡	含意
ドルが対ユーロ・円でこれ以上下落する必要はない、ユーロと円はほぼ整合的な水準(10/20)	対中国での日欧連携強化
G20諸国は対外不均衡を今後数年でGDPの一定比率(4%)以下に削減すべき	不均衡是正に向けた中国への圧力
原材料の輸出が多いG20諸国は経常収支で例外的措置が必要になる可能性(10/22)	
米国の政策が強いドルをサポートする(10/23)	新興国懐柔・釈明

G20各国・地域の経常収支名目GDP比見通し

	2010	11	12	13	14	15
サウジアラビア	6.7	6.2	6.9	6.9	8.0	8.5
中国	4.7	5.1	5.5	6.2	7.0	7.8
ドイツ	6.1	5.8	5.3	4.9	4.4	3.9
韓国	2.6	2.9	2.3	2.2	2.0	2.0
日本	3.1	2.3	2.3	2.1	2.0	1.9
ロシア	4.7	3.7	2.5	2.1	1.6	1.3
アルゼンチン	1.7	1.2	1.1	1.3	1.2	1.1
EU	▲0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	▲0.0
インドネシア	0.9	0.1	▲0.5	▲0.8	▲0.9	▲1.0
英国	▲2.2	▲2.0	▲1.8	▲1.4	▲1.2	▲1.1
メキシコ	▲1.2	▲1.4	▲1.5	▲1.4	▲1.3	▲1.3
カナダ	▲2.8	▲2.7	▲2.4	▲2.1	▲1.9	▲1.8
フランス	▲1.8	▲1.8	▲1.7	▲1.7	▲1.8	▲1.8
インド	▲3.1	▲3.1	▲3.1	▲2.7	▲2.4	▲2.2
イタリア	▲2.9	▲2.7	▲2.6	▲2.5	▲2.5	▲2.4
ブラジル	▲2.6	▲3.0	▲3.3	▲3.3	▲3.2	▲3.3
米国	▲3.2	▲2.6	▲2.7	▲2.8	▲3.0	▲3.3
オーストラリア	▲2.4	▲2.3	▲3.9	▲4.7	▲5.4	▲6.0
トルコ	▲5.2	▲5.4	▲5.6	▲5.9	▲6.1	▲6.2
南アフリカ	▲4.3	▲5.8	▲5.9	▲5.9	▲6.3	▲6.5

(資料)IMF, "World Economic Outlook, October 2010"

(注)濃いダーク部はGDP比±4%超。淡いダーク部は同±3%台。



(資料)IMF, "World Economic Outlook, October 2010"

(2) 人民元大幅高を促す材料：先行き輸出の増勢鈍化が見込まれるなか、当局に対ドルでの元高推進の誘因なし。ユーロ高も欧州が牽制。

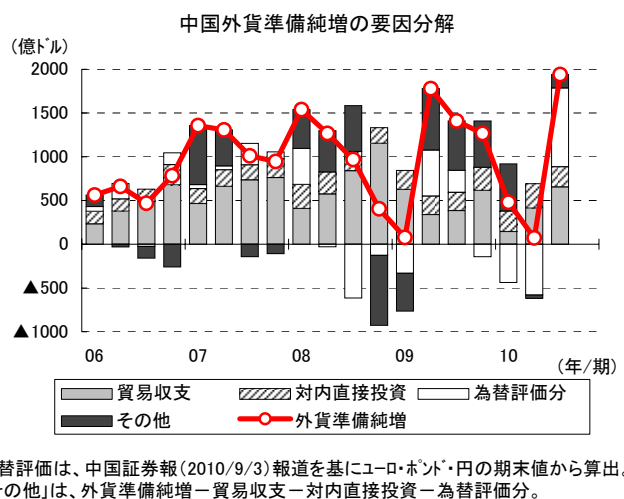
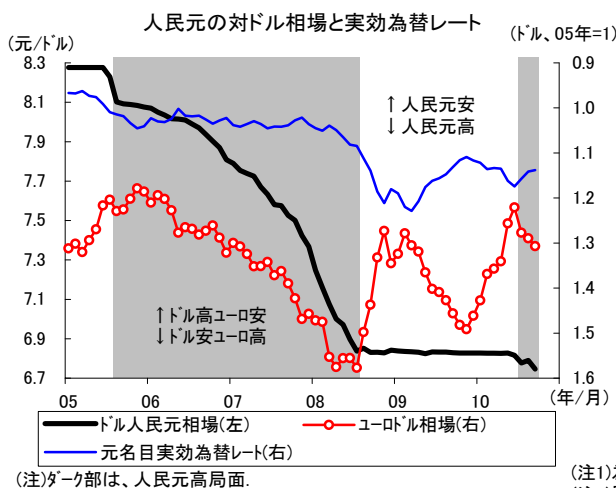
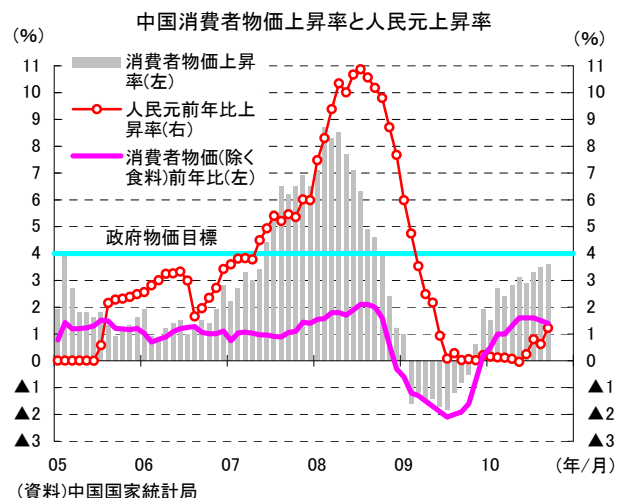
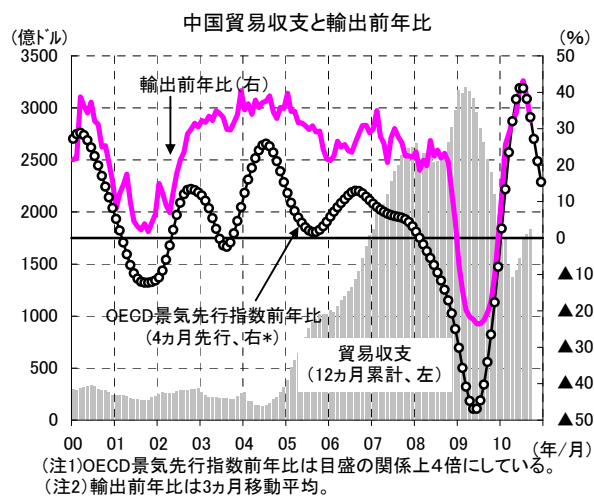
先進国からの人民元高圧力が強まっている。人民元は、9月入り以降比較的速いペースで上昇していたが、10月中旬以降は上昇が止まり、足許ではむしろ対ドルで下落している。先行きを展望しても、中国政府が積極的に人民元高を推し進めていく誘因は乏しいのが現状。

貿易面では、年央にかけて輸出の増勢が加速し、貿易黒字が増加している。もっとも、中国輸出前年比に対し4ヵ月程度の先行性を有するOECD景気先行指数は既にピークアウトしている、今後輸出に一段の逆風が予想されるだけに、自ら人民元高ペースを加速させる公算は小さい。

一方、9月の消費者物価が前年比+3.6%となるなど、インフレ懸念の高まりは人民元高を促す要因となりうる。実際、2007年においては、インフレ率が政府目標の3%を超えてから元高ペースが加速。今回もインフレ率が3%を超えるタイミングで人民元の弾力化が実施されている。とはいえ、足許のインフレ率上昇の主因が食料品価格の高騰であり、食料品を除いたペースではむしろ騰勢が鈍化していることを踏まえると、人民元高が必要不可欠と判断されるか、予断を許さない。

期待できるのは、ユーロ高進行。対ドルでユーロ高が進行した05年夏から08年央にかけて、対ドルで人民元高が加速している。当局は、対ドルでのユーロ高進行により実効レートベースで人民元が割安になった分を相殺する形で対ドルでの人民元高が推し進めたと推察され、実際この間、実効レートはほぼ横ばいで推移している。今回も、対ドルでのユーロ安一服後に弾力化表明を行い、ユーロ高加速につれ対ドルでの人民元高が加速、対ドルでのユーロ高が一服した10月中旬以降、人民元が対ドルで反落している。とはいえ、対ドル1.4ドル前後のユーロ高に対して、欧州高官は牽制発言を行っており、一段のユーロ高、ひいては一段の人民元高も期待し難い。

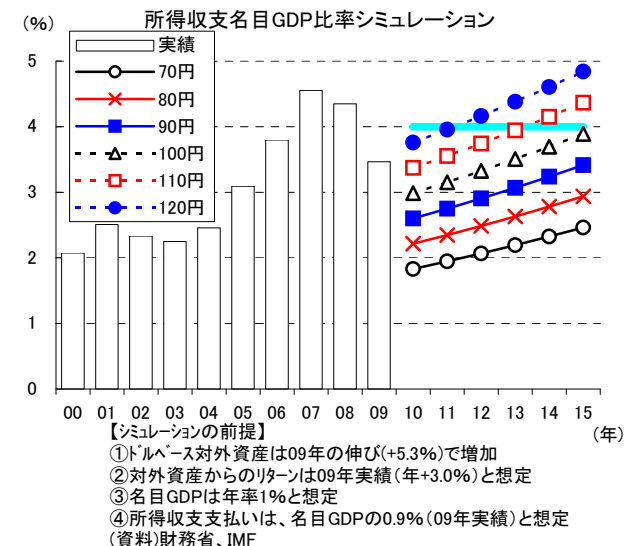
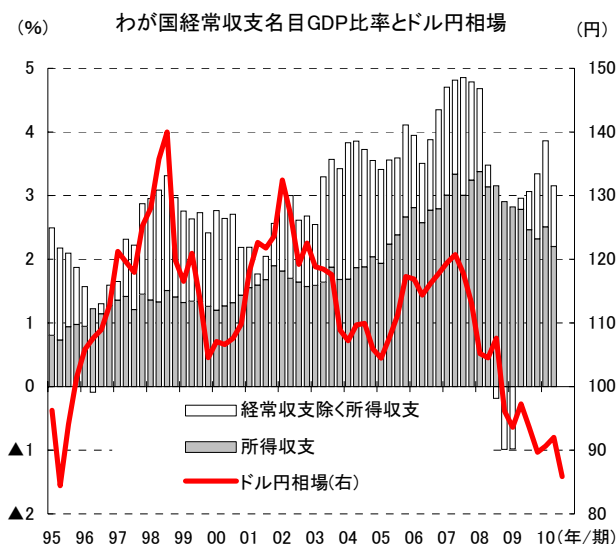
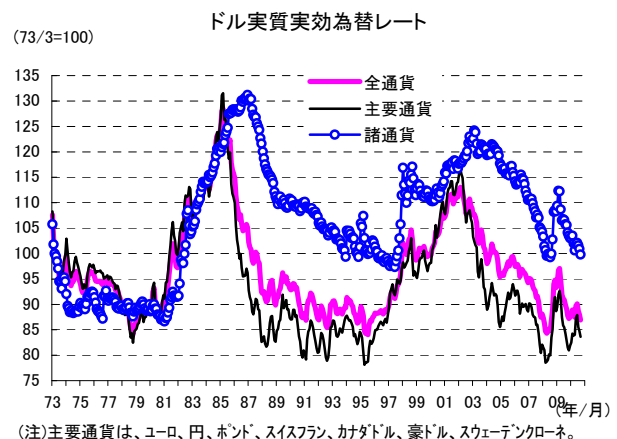
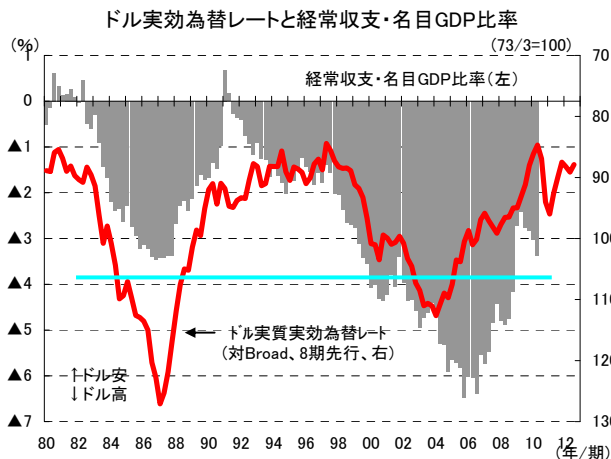
なお、中国の9月の外貨準備は6月末対比1,940億ドルも急増し、人民元の割安度合いが改めて示された。もっとも、「中国の外貨準備構成は、おおよそドルが65%・ユーロ26%・ポンド5%・円3%」との中国証券報記事(2010/9/3)を基に、外貨準備増加の要因分解を行うと、ユーロ高がドル換算値を800億ドル近く押し上げている。高水準の貿易黒字の存在自体が人民元の割安さを示唆しているが、外貨準備の大幅増加は異常値ではなく、今後もユーロ相場次第で大きく変動しよう。



(3) 経常収支比率数値目標: 米国の積極的なドル高への政策転換は期待薄。日本は所得収支黒字が円安抑制の口実とされる恐れ。

経常収支GDP比率に数値目標が導入されるか予断を許さないが、それを推進しようとする米国にとっては、ドル安長期化のお墨付きを得ることになる。ドル実質実効為替レート(対全通貨)と米国経常収支名目GDP比率(以下、経常赤字比率)との関係を見ると、ドル安(高)進行後8四半期程度遅れて経常赤字比率が低下(上昇)する傾向がある。米国経常赤字比率は09年4～6月期の▲2.4%を底に足許では▲3.4%にまで拡大しており、今後現行水準からドル高が進行すれば、2012年末にかけて▲4%超に達しかねない。少なくとも米国景気の回復が脆弱で、デフレリスクが払拭されない限り、「対外不均衡是正」とのスローガンのもと、米国はドル安容認姿勢を続ける可能性が高い。ただし、それが一段の円高・ユーロ高に繋がるとは限らない。ドル実質実効為替レート(対全通貨)の内訳を見ると、対主要通貨では歴史的なドル安水準にあるのに対し、対諸通貨(新興国通貨)では過去最低レベルまで▲1割強の下落余地を有している。新興国通貨が上昇すればするほど、円やユーロなどの主要通貨への通貨高圧力は和らぐだろう。

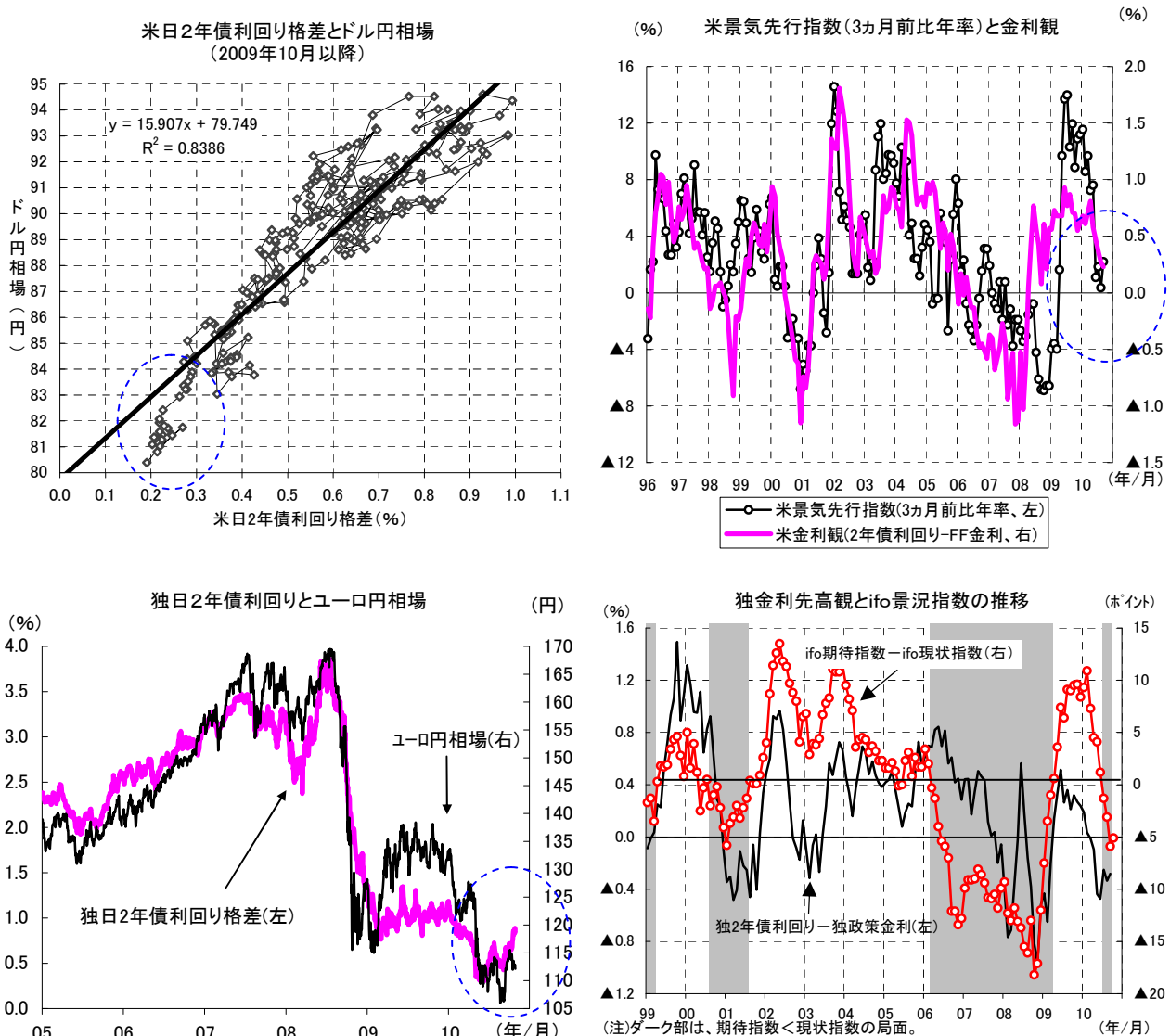
一方、日本では、高齢化により今後経常黒字の縮減が見込まれており、IMFの予測でも2015年にかけて経常収支名目GDP比率(以下、経常黒字比率)が+1.9%にまで低下する見通しとなっている。とはいえ、日本の経常黒字比率は、少しでも円安に振れると大きく上昇する特質を有している。すなわち、経常黒字比率の内訳を見ると、2005年以降2～3%は過去の対外投資のリターンである所得収支黒字によってもたらされており、貿易・サービス収支は最高でも2.1%にとどまっている。所得収支は、その性格上、円安になれば増加、円高になれば減少するが、対外資産が毎年増加していくなか、今後100円超まで円安が進行すれば、2015年には所得収支黒字だけでGDP比率+4%に達する可能性がある。数値目標が導入されれば、貿易・サービス収支が赤字にならない限り、+4%に抵触しかねず、事実上100円超の円安が封じられることになる。数値目標化が国際世論の大勢となった場合、わが国政府は、管理対象から所得収支を除外し、対外不均衡問題の本丸である貿易・サービス収支に絞るよう訴えていく必要があろう。



(4) 米独金利下げ止まり: 米国では景気減速・追加金融緩和が織り込まれるなか、ドル安余地限定的に。ユーロの本格上昇は見通せず。

米FRBによる追加金融緩和観測を背景に、米2年債利回りは10月中旬にかけ0.3%台まで低下したものの、足許では金利低下に歯止めがかかりつつある。この背景には、超低金利の下、そもそも金利低下余地が限られているということに加え、低調な景気を受けた「金利先高感の消失」という局面が一巡しつつあることも指摘できる。米国の金利観(2年債利回り-F F金利)は米景気先行指数(3ヵ月前比年率)と強い相関を有しているが、6月に一時マイナスになった同指数がその後は小幅ながらもプラスを維持し、結果として同3ヵ月前比年率は8月を底に下げ止まっている。米国景気の鍵を握る雇用が依然低調ななか、景気が二番底に陥るリスクは依然払拭されていないものの、金利低下一服を示唆する指標も散見され始めている。これまでの米日2年債利回り格差とドル円相場の関係を踏まえると、0.2%台の金利差が維持される限り、一時的にドル安が加速しても、80円超の円高ドル安水準が定着する公算は小さいとみられる。

一方、欧州サイドでも、ドイツを中心に「出口戦略」着手の声が出始めるなか、先行きの利下げ期待が後退し、独2年債利回りはむしろ上昇に転じている。この結果、ユーロ円相場と強い相関を有する独日2年債利回り格差は、3月以来の水準に拡大、120円台まで円安ユーロ高が進行しても不思議ではない状況となっている。もっとも、過去のドイツにおける金利先高観とifo景況指数との関係を踏まえると、このままドイツで金利先高感が強まるかは予断を許さない。すなわち、ifo景況指数のうち、現状指数が期待指数を上回っている局面では、金利先高観(2年債利回り-政策金利)がマイナスになる(金利先安観の強まり)、あるいは低下している。ifo景況指数は、現状指数の上昇が続く一方、期待指数は7月をピークに頭打ちとなり、同月以降「現状>期待」という状況が続いている。期待指数の再上昇、あるいは、現状指数の大幅な悪化を経ないと、金利先高観の持続的な上昇は期待し難く、足許のユーロ堅調地合いも一時的なものにとどまる可能性が高い。



4. ドル円相場・チャート分析

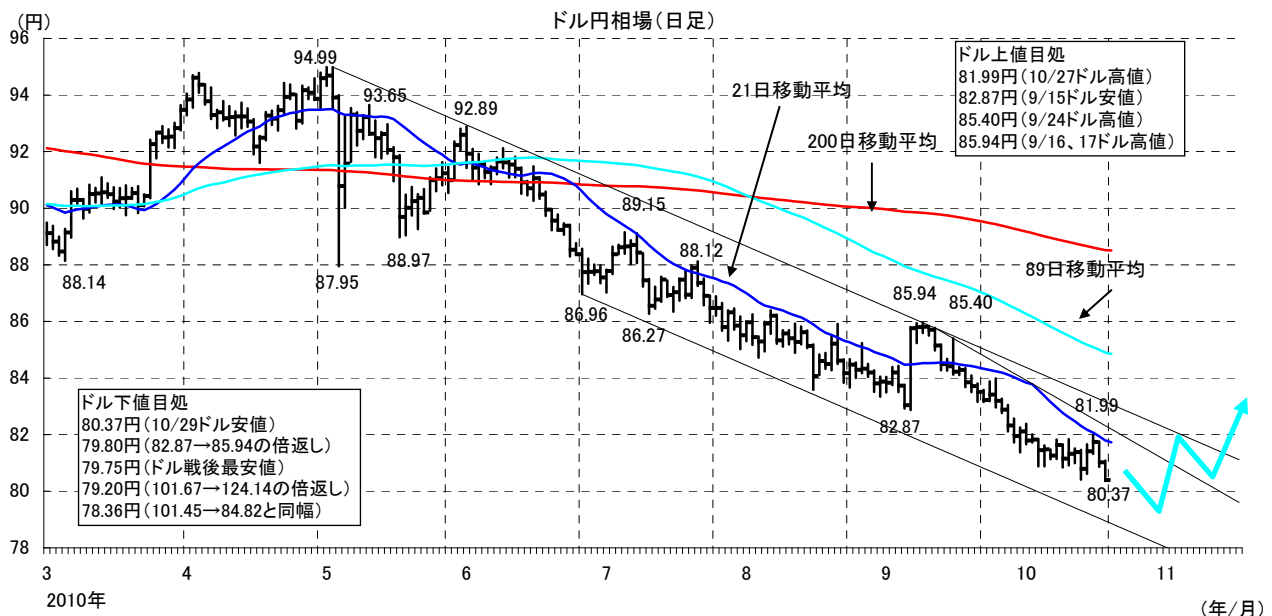
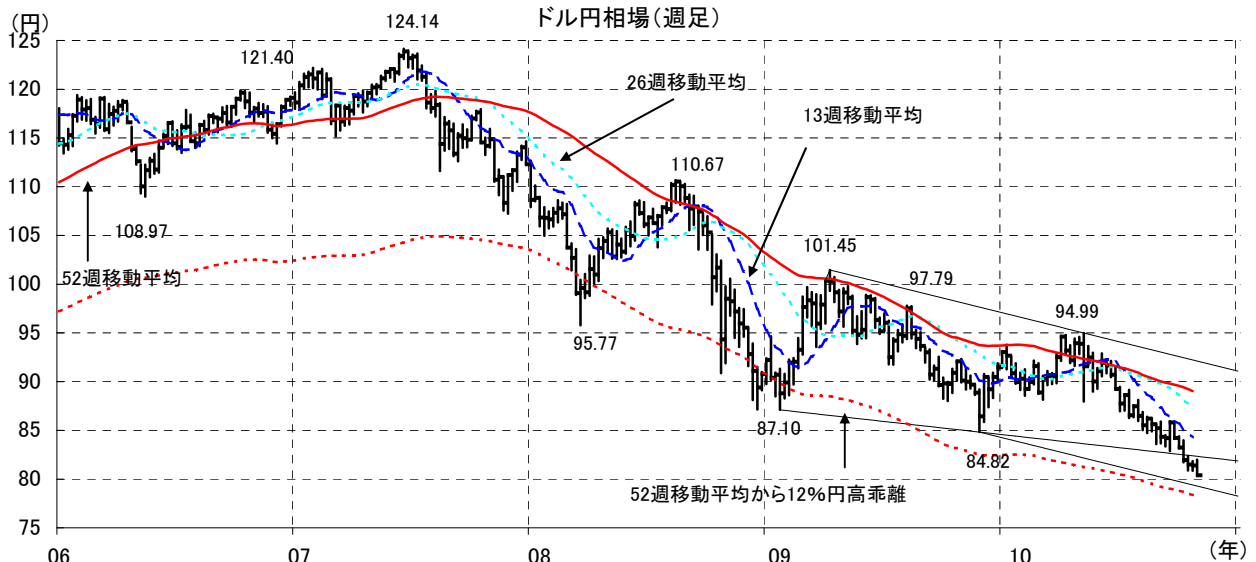
戦後ドル最安値が視野に入ったもののドル安進行余地は限定的。一方、再び84円台を回復すれば、ドル安一服へ。

<週足チャート（11/1時点での見解）>

- ・2009年来のドル下値支持線を下抜けし、戦後ドル最安値である79.75円を試す展開。もっとも、09年来のドル上値抵抗線の平行チャネル下限が79円台、過去ドル下げ止まりの目処となってきた52週線から12%円高乖離水準が78円台に位置するなか、ドルの下値余地は限定的。
- ・一方、84円前後に位置する13週線を上抜ければ、当面のドル安局面終了が確認。その場合、26週線が控える87円前後、52週線が控える89円前後までドルが反発する可能性。逆に、13週線を上抜けできなければ、80円割れでのドル下値模索の展開から抜け出せない見通し。

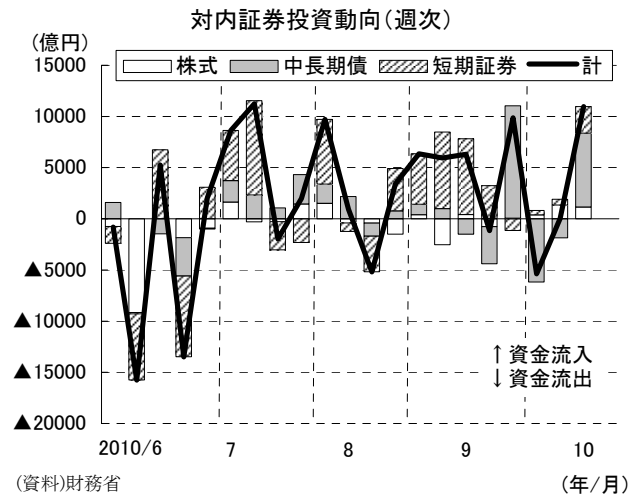
<日足チャート（11/1時点での見解）>

- ・月末にかけてドル反発も、21日線がドルの上値を抑制。足許81円台後半に位置する同線を上抜けない限り、ドル下値模索の展開が続く見込み。ちなみに、7月来平行チャネル下限は足許78円台後半。同水準まではドルが下振れる可能性。
- ・一方、21日線を上抜ければ、ドル安局面一巡が期待可能。足許83円前後に位置する5月来ドル上値抵抗線では一旦ドル頭打ち感が強まる可能性があるものの、同水準をも上抜ければ、5月来ドル安局面一服が有力に。その場合、89日線が位置する85円前後、200日線が位置する88円台までのドル反発も視野に。

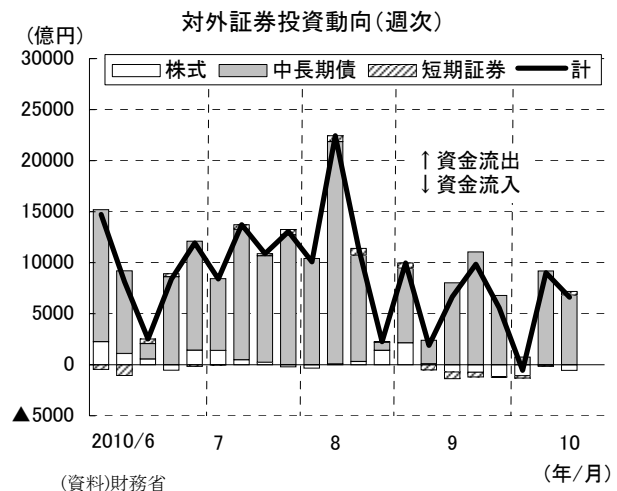


5. 為替関連指標

<対内対外証券投資動向>

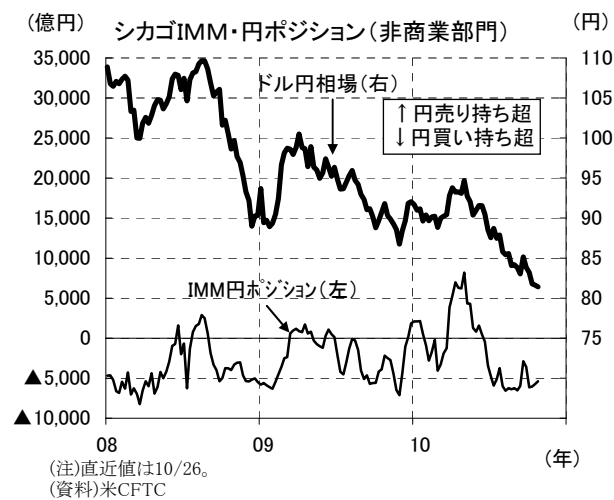


対日株式投資は低水準。一方、中国からの短期債投資は一巡も、中長期債投資が急増する局面もあり、円高への思惑を高める恐れ。

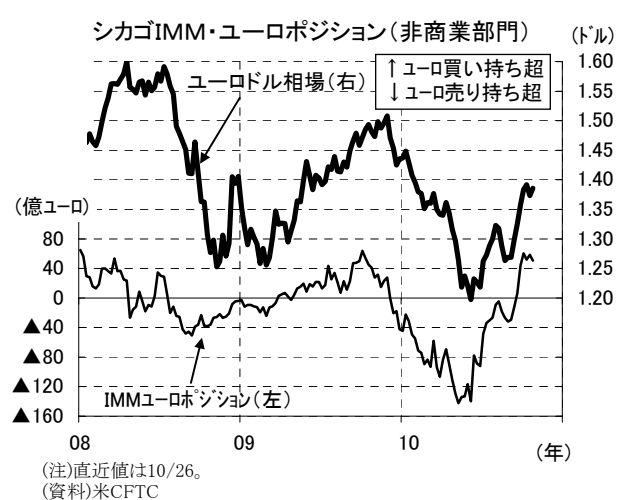


下期入り後も、対外投資は盛り上がりには欠いた状況。当面円安進行は期待薄。

<シカゴIMM(通貨先物)ポジション>

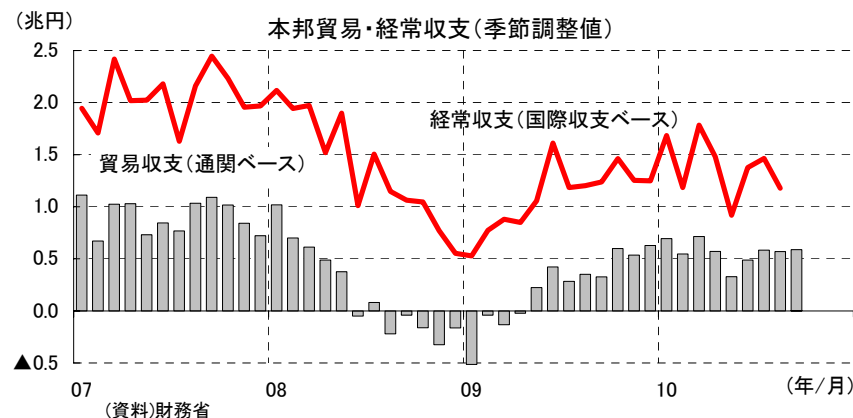


円買い持ちは高水準。追加の円高進行余地は限られ、むしろ年末に向けて、円買い持ち解消の動きから円反落の可能性も。



ユーロ買い持ちは昨年10月以来の水準まで拡大。ユーロ高進行余地は限られ、今後は買い持ち解消の動きからユーロが反落する可能性。

<本邦貿易・経常収支>



9月の貿易収支は、世界的な景気減速を背景に輸出の増勢鈍化が続く一方、内需低迷から輸入も低水準で、黒字額はほぼ横ばい。世界的な景気減速や円高効果も加わり、当面貿易黒字は現行水準での横這い圏の推移が続く見通し。

内外市場動向（2010年10月）

	ドル金利						円金利						ドル金利		為替相場								株式相場			石油 (WTI) 先物 (\$/B)	金 (COMEX) 先物 (\$/TO)	CRB 商品 指数													
	Fed Fund O/N		ユーロ・ ドル 3ヵ月	ユーロ・\$ 先物 価格	10年 国債 金利	30年 国債 金利	T-Bond 先物 価格	無担 コール O/N	CD 3M	ユーロ・\$ 3M	ユーロ・\$ 先物 価格	円・円 スワップ 5 Y	10年 国債 金利	円債 先物 価格	ユーロ・ ドル 3ヵ月	10年 国債 金利	円/ドル 東京 17:00	対ドル(NY 終値)				対円(NY 終値)			日経平均 225種 (円)				NY ダウ 工業株 (ドル)	NASDAQ (ドル)											
																		EUR	SFr	STG																					
	終値	実効																			円	EUR	SFr	STG																	
2010年				(Mar)			(Dec)				(Jun)			(Dec)													(Nov)	(Dec)													
9/27	0.20	0.19	0.40	99.58	2.52	3.72	133.11	0.088	0.27	0.36	99.73	0.51	0.99	142.83	0.82	2.27	84.16	84.29	1.3454	0.9853	1.5827	113.41	85.55	133.42	9603.14	10812.04	2369.77	76.52	1298.6	284.14											
28	0.20	0.19	0.42	99.58	2.47	3.66	134.07	0.087	0.27	0.36	99.73	0.50	0.96	143.05	0.83	2.25	84.21	83.88	1.3584	0.9760	1.5801	113.93	85.96	132.54	9495.76	10858.14	2379.59	76.18	1308.3	284.35											
29	0.20	0.19	0.42	99.59	2.50	3.68	133.21	0.091	0.27	0.36	99.73	0.48	0.92	143.40	0.83	2.24	83.61	83.71	1.3628	0.9771	1.5785	114.07	85.66	132.14	9559.38	10835.28	2376.56	77.86	1310.3	285.93											
30	0.18	0.15	0.41	99.59	2.51	3.68	133.23	0.113	0.27	0.36	99.73	0.48	0.93	143.42	0.85	2.28	83.31	83.52	1.3633	0.9825	1.5716	113.87	85.01	131.26	9369.35	10788.05	2368.62	79.97	1309.6	286.86											
10/1	0.20	0.20	0.41	99.57	2.51	3.71	133.12	0.091	0.27	0.36	99.73	0.49	0.96	143.32	0.89	2.29	83.33	83.22	1.3791	0.9736	1.5825	114.78	85.46	131.65	9404.23	10829.68	2370.75	81.58	1317.8	285.69											
2																																									
3																																									
4	0.22	0.20	0.39	99.58	2.48	3.71	133.29	0.092	0.27	0.36	99.73	0.48	0.94	143.45	0.89	2.25	83.24	83.36	1.3686	0.9715	1.5830	114.08	85.80	131.96	9381.06	10751.27	2344.52	81.47	1316.8	283.99											
5	0.20	0.20	0.41	99.60	2.47	3.75	133.22	0.090	0.27	0.36	99.74	0.46	0.90	143.67	0.89	2.28	83.50	83.22	1.3839	0.9663	1.5891	115.17	86.13	132.24	9518.76	10944.72	2399.83	82.82	1340.3	288.42											
6	0.20	0.19	0.41	99.62	2.40	3.67	134.26	0.085	0.25	0.35	99.73	0.43	0.84	144.15	0.90	2.22	83.11	82.94	1.3930	0.9616	1.5890	115.53	86.24	131.78	9691.43	10967.65	2380.66	83.23	1347.7	289.15											
7	0.10	0.18	0.41	99.63	2.38	3.71	134.14	0.087	0.25	0.35	99.73	0.45	0.88	143.85	0.90	2.26	82.43	82.42	1.3926	0.9662	1.5876	114.75	85.30	130.84	9684.81	10948.58	2383.67	81.67	1335.0	287.30											
8	0.21	0.18	0.41	99.64	2.39	3.75	134.10	0.088	0.24	0.34	99.72	0.45	0.86	143.95	0.91	2.25	82.39	81.93	1.3937	0.9627	1.5962	114.18	85.11	130.79	9588.88	11006.48	2401.91	82.66	1345.3	295.11											
9																																									
10																																									
11	close	close	0.41	99.64	2.39	3.75	134.10	close	close	close	close	close	close	close	0.91	2.27	close	82.07	1.3877	0.9648	1.5882	113.89	85.06	130.33	close	11010.34	2402.33	82.21	1354.4	296.37											
12	0.15	0.18	0.40	99.64	2.43	3.82	133.23	0.088	0.24	0.34	99.72	0.45	0.85	144.06	0.92	2.24	81.93	81.72	1.3925	0.9568	1.5810	113.79	85.40	129.19	9388.64	11020.40	2417.92	81.67	1346.7	297.83											
13	0.20	0.18	0.40	99.64	2.42	3.82	133.14	0.089	0.24	0.34	99.72	0.45	0.90	143.91	0.92	2.28	81.89	81.81	1.3962	0.9584	1.5898	114.20	85.36	130.06	9403.51	11096.08	2441.23	83.01	1370.5	299.74											
14	0.19	0.19	0.40	99.61	2.51	3.91	132.14	0.091	0.24	0.34	99.71	0.45	0.88	143.92	0.93	2.30	81.10	81.48	1.4084	0.9530	1.6011	114.74	85.50	130.47	9583.51	11094.57	2435.38	82.69	1377.6	299.93											
15	0.22	0.19	0.40	99.61	2.56	3.98	131.01	0.098	0.24	0.34	99.71	0.46	0.88	143.84	0.93	2.37	81.25	81.46	1.3977	0.9590	1.5992	113.88	84.95	130.29	9500.25	11062.78	2468.77	81.25	1372.0	296.06											
16																																									
17																																									
18	0.20	0.20	0.40	99.58	2.51	3.95	132.05	0.093	0.24	0.34	99.72	0.46	0.87	143.88	0.94	2.39	81.25	81.28	1.3934	0.9595	1.5875	113.26	84.71	129.03	9498.49	11143.69	2480.66	83.08	1372.1	298.74											
19	0.20	0.19	0.40	99.57	2.48	3.91	132.14	0.093	0.24	0.34	99.71	0.46	0.89	143.69	0.94	2.41	81.39	81.58	1.3726	0.9718	1.5706	111.99	83.95	128.15	9539.45	10978.62	2436.95	79.49	1336.0	292.98											
20	0.20	0.19	0.40	99.60	2.48	3.89	132.21	0.091	0.24	0.34	99.70	0.47	0.89	143.64	0.95	2.44	81.21	81.09	1.3964	0.9618	1.5849	113.23	84.31	128.52	9381.60	11107.97	2457.39	81.77	1344.2	299.00											
21	0.07	0.19	0.40	99.61	2.55	3.96	131.26	0.091	0.24	0.34	99.70	0.47	0.89	143.60	0.96	2.48	81.09	81.33	1.3920	0.9678	1.5704	113.21	84.04	127.72	9376.48	11146.57	2459.67	80.56	1325.6	295.55											
22	0.20	0.19	0.40	99.61	2.55	3.93	131.22	0.093	0.24	0.34	99.70	0.47	0.89	143.46	0.97	2.47	81.16	81.37	1.3954	0.9770	1.5683	113.55	83.28	127.62	9426.71	11132.56	2479.39	81.69	1325.1	297.23											
23																												(Dec)													
24																																									
25	0.20	0.19	0.40	99.63	2.56	3.91	132.04	0.094	0.25	0.34	99.70	0.48	0.90	143.42	0.97	2.45	80.50	80.81	1.3966	0.9711	1.5723	112.85	83.22	127.06	9401.16	11164.05	2490.85	82.52	1338.9	300.31											
26	0.20	0.19	0.40	99.61	2.64	3.99	130.23	0.088	0.25	0.34	99.70	0.48	0.91	143.42	0.98	2.51	81.19	81.44	1.3858	0.9844	1.5844	112.85	82.74	129.03	9377.38	11169.46	2497.29	82.55	1338.6	301.29											
27	0.21	0.19	0.40	99.61	2.72	4.06	129.28	0.092	0.25	0.34	99.69	0.49	0.96	143.18	0.98	2.57	81.98	81.75	1.3769	0.9904	1.5768	112.57	82.54	128.92	9387.03	11126.28	2503.26	81.94	1322.6	299.14											
28	0.18	0.19	0.40	99.64	2.66	4.05	130.07	0.090	0.25	0.34	99.70	0.47	0.91	143.51	0.99	2.56	81.34	81.02	1.3931	0.9834	1.5946	112.88	82.39	129.18	9366.03	11113.95	2507.37	82.18	1342.5	299.89											
29	0.22		0.40	99.64	2.60	3.98	130.30	0.093	0.25	0.34	99.70	0.48	0.92	143.20	0.99	2.52	80.67	80.39	1.3947	0.9825	1.6041	112.13	81.84	128.94	9202.45	11118.49	2507.41	81.43	1357.6	300.67											
30																																									
31																																									
11/1																																									
2																																									
3																																									
10月AVG	0.19	0.19	0.40	99.61	2.51	3.87	132.18	0.091	0.25	0.34	99.71	0.46	0.89	143.66	0.94	2.37	81.80	81.79	1.3900	0.9687	1.5857	113.69	84.44	129.70	9455.09	11044.49	2441.30	81.97	1344.2	295.45											

内外市場データ（月中平均）

	短期金利		ユーロ円(TIBOR)		円・円スワップ			国債	プライムレート		為替相場		日経平均	米国市場				欧州市場	
	公定歩合 (%)	無担0/N (%)	3カ月 (%)	6カ月 (%)	2年 (%)	5年 (%)	10年 (%)	10年物 (%)	短期 (%)	長期 (%)	¥/\$	¥/Eur	株価 (円)	F F 0/N	ユーロ3ヵ月	10年国債	N Y ダウ 工業株	ユーロ3ヵ月	10年国債
07/3	0.75	0.509	0.67	0.70	0.93	1.31	1.76	1.61	1.875	2.20	117.28	155.29	17128.37	5.26	5.34	4.56	12268.53	3.89	3.95
07/4	0.75	0.511	0.65	0.70	0.97	1.37	1.82	1.67	1.875	2.25	118.83	160.36	17469.81	5.24	5.34	4.68	12754.80	3.98	4.16
07/5	0.75	0.521	0.65	0.72	1.04	1.41	1.84	1.67	1.875	2.25	120.73	163.19	17595.14	5.25	5.34	4.74	13407.76	4.07	4.29
07/6	0.75	0.507	0.69	0.77	1.19	1.66	2.08	1.88	1.875	2.45	122.62	164.48	17942.18	5.25	5.35	5.10	13480.21	4.15	4.58
07/7	0.75	0.499	0.75	0.83	1.21	1.66	2.10	1.88	1.875	2.55	121.59	166.68	17974.77	5.26	5.35	4.99	13677.89	4.22	4.52
07/8	0.75	0.485	0.80	0.87	1.11	1.43	1.87	1.66	1.875	2.55	116.72	158.98	16460.95	5.04	5.52	4.68	13239.71	4.55	4.30
07/9	0.75	0.510	0.84	0.90	1.08	1.36	1.79	1.60	1.875	2.25	115.02	159.64	16235.39	4.97	5.53	4.51	13557.69	4.74	4.24
07/10	0.75	0.506	0.84	0.91	1.10	1.37	1.83	1.65	1.875	2.45	115.74	164.74	16903.36	4.75	5.15	4.51	13901.28	4.68	4.29
07/11	0.75	0.500	0.85	0.91	1.02	1.27	1.71	1.51	1.875	2.20	111.21	163.28	15543.76	4.50	5.02	4.14	13200.58	4.64	4.10
07/12	0.75	0.497	0.86	0.91	0.97	1.24	1.70	1.53	1.875	2.30	112.34	163.50	15545.07	4.22	5.17	4.09	13406.99	4.85	4.24
08/1	0.75	0.502	0.85	0.89	0.83	1.09	1.60	1.42	1.875	2.10	107.66	158.14	13731.31	3.93	3.93	3.72	12538.12	4.48	4.05
08/2	0.75	0.504	0.85	0.88	0.89	0.96	1.64	1.44	1.875	2.15	107.16	158.18	13547.84	2.97	3.12	3.73	12419.57	4.36	3.96
08/3	0.75	0.511	0.86	0.89	0.92	1.08	1.51	1.30	1.875	2.10	100.79	156.28	12602.93	2.60	2.85	3.48	12193.88	4.60	3.81
08/4	0.75	0.506	0.84	0.88	0.98	1.16	1.59	1.41	1.875	2.10	102.49	161.53	13357.70	2.26	3.02	3.64	12656.63	4.78	4.05
08/5	0.75	0.505	0.84	0.88	1.18	1.47	1.87	1.67	1.875	2.40	104.14	162.05	13995.33	1.99	2.84	3.87	12812.48	4.86	4.20
08/6	0.75	0.509	0.84	0.89	1.30	1.62	1.99	1.75	1.875	2.45	106.90	166.23	14084.60	2.00	2.95	4.08	12056.67	4.94	4.55
08/7	0.75	0.503	0.85	0.90	1.18	1.44	1.82	1.60	1.875	2.40	106.81	168.35	13168.91	2.02	3.00	3.97	11322.38	4.96	4.50
08/8	0.75	0.504	0.85	0.89	1.01	1.26	1.66	1.45	1.875	2.25	109.28	163.75	12989.35	1.99	3.00	3.88	11530.75	4.96	4.22
08/9	0.75	0.495	0.85	0.90	1.05	1.31	1.69	1.48	1.875	2.30	106.75	153.25	12123.53	1.86	3.95	3.68	11114.08	5.02	4.10
08/10	0.50	0.487	0.88	0.91	1.02	1.27	1.55	1.50	1.875	2.35	100.33	133.49	9117.03	1.01	5.31	3.78	9176.71	5.11	3.90
08/11	0.50	0.301	0.82	0.86	0.89	1.13	1.48	1.46	1.675	2.40	96.81	123.25	8531.45	0.39	3.11	3.46	8614.55	4.23	3.57
08/12	0.30	0.211	0.86	0.88	0.85	1.02	1.32	1.31	1.675	2.40	91.28	122.79	8463.62	0.17	2.47	2.40	8595.56	3.29	3.06
09/1	0.30	0.120	0.73	0.78	0.75	0.94	1.26	1.25	1.475	2.25	90.41	119.68	8331.49	0.15	1.73	2.47	8396.20	2.45	3.09
09/2	0.30	0.111	0.71	0.77	0.72	0.89	1.19	1.29	1.475	2.25	92.50	118.33	7694.78	0.22	1.65	2.85	7749.01	1.96	3.17
09/3	0.30	0.100	0.68	0.75	0.74	0.91	1.25	1.30	1.475	2.25	97.87	127.44	7764.58	0.18	1.62	2.80	7235.47	1.63	3.06
09/4	0.30	0.104	0.62	0.72	0.75	0.99	1.39	1.44	1.475	2.30	99.00	130.50	8767.96	0.15	1.49	2.90	7992.12	1.42	3.19
09/5	0.30	0.102	0.58	0.70	0.69	0.94	1.36	1.44	1.475	2.10	96.30	131.92	9304.43	0.17	1.23	3.30	8398.37	1.28	3.42
09/6	0.30	0.104	0.56	0.68	0.68	0.92	1.41	1.47	1.475	2.10	96.52	135.46	9810.31	0.21	1.07	3.70	8593.00	1.23	3.55
09/7	0.30	0.102	0.56	0.67	0.62	0.86	1.37	1.34	1.475	1.90	94.50	133.00	9691.12	0.16	0.91	3.53	8679.75	0.95	3.36
09/8	0.30	0.106	0.55	0.66	0.60	0.88	1.46	1.37	1.475	1.95	94.84	135.40	10430.35	0.16	0.69	3.57	9375.06	0.83	3.33
09/9	0.30	0.102	0.53	0.65	0.56	0.83	1.41	1.31	1.475	1.80	91.49	132.80	10302.87	0.15	0.53	3.39	9634.97	0.73	3.29
09/10	0.30	0.106	0.53	0.64	0.58	0.86	1.47	1.33	1.475	1.70	90.29	133.87	10066.24	0.12	0.49	3.36	9857.34	0.69	3.23
09/11	0.30	0.105	0.52	0.63	0.56	0.83	1.48	1.35	1.475	1.85	89.19	132.98	9640.99	0.12	0.45	3.38	10227.55	0.67	3.28
09/12	0.30	0.101	0.47	0.59	0.48	0.71	1.39	1.26	1.475	1.65	89.55	130.95	10169.01	0.12	0.45	3.59	10433.44	0.67	3.23
10/1	0.30	0.096	0.45	0.57	0.48	0.72	1.42	1.33	1.475	1.65	91.16	130.30	10661.62	0.12	0.43	3.71	10471.24	0.63	3.29
10/2	0.30	0.101	0.44	0.56	0.47	0.72	1.41	1.33	1.475	1.65	90.28	123.58	10175.13	0.13	0.40	3.68	10214.51	0.60	3.19
10/3	0.30	0.097	0.44	0.55	0.46	0.71	1.40	1.34	1.475	1.60	90.52	122.96	10671.49	0.16	0.40	3.71	10677.52	0.59	3.13
10/4	0.30	0.093	0.41	0.52	0.47	0.72	1.40	1.35	1.475	1.65	93.38	125.57	11139.77	0.20	0.40	3.82	11052.15	0.59	3.09
10/5	0.30	0.091	0.39	0.50	0.48	0.69	1.34	1.27	1.475	1.60	91.74	114.68	10103.98	0.20	0.49	3.40	10500.19	0.63	2.80
10/6	0.30	0.095	0.39	0.50	0.47	0.65	1.27	1.20	1.475	1.45	90.92	110.99	9786.05	0.18	0.61	3.19	10159.25	0.66	2.63
10/7	0.30	0.094	0.37	0.49	0.45	0.59	1.16	1.09	1.475	1.45	87.72	111.81	9456.84	0.18	0.61	2.98	10222.24	0.79	2.65
10/8	0.30	0.095	0.37	0.49	0.43	0.54	1.04	0.98	1.475	1.45	85.47	110.36	9268.24	0.19	0.51	2.68	10350.40	0.83	2.37
10/9	0.30	0.090	0.36	0.47	0.41	0.55	1.13	1.06	1.475	1.45	84.38	109.94	9346.72	0.20	0.43	2.64	10598.07	0.83	2.34
10/10	0.30	0.091	0.34	0.45	0.38	0.47	0.97	0.89	1.475	1.30	81.87	113.65	9455.09	0.19	0.40	2.51	11044.49	0.94	2.37

(注) 公定歩合とプライムレートは月末値。

内外政治・経済トピックスと今後のスケジュール

	国内	海外
10	1 臨時国会召集。たばこ税大幅引き上げ 8月失業率5.1%に低下。有効求人倍率は0.54倍と09/2以来の高水準。	米9月ISM製造業景況指数、54.4と09/11以来10ヵ月振りの水準に低下 米8月個人所得、前月比+0.5%と09/5以来1年3ヵ月振りの高い伸び
	4 検察審査会、小沢民主党元幹事長を強制起訴	イエレンSF地区連銀総裁、米FRB副議長就任
	5 日銀、追加措置を決定。①無担保コールレートを0-0.1%前後に促す、②物価安定が展望できる情勢になるまで実質ゼロ金利を継続、③国債やCP等買い入れのため5兆円規模の基金創設。声明「成長経路復帰は後スレする可能性」 白川日銀総裁「今回の措置、信用緩和と量的緩和の側面持つ「包括緩和」」	米9月ISM非製造業景況指数、53.2と2ヵ月振りの上昇
	6	ガイトナー米財務長官「新興国の弾力的・市場志向に向けた一段の進展が重要」
	7	ECB、政策金利据え置き。英中銀、政策金利・資産買入枠ともに据え置き。 ストロスカンIMF専務理事「人民元の過小評価が世界経済の緊張増大の要因」
	8 政府、国費5.05兆円・事業規模21.1兆円の経済対策発表	米9月非農業雇用者数、前月差▲95千人。失業率は9.6%
	12	米9月FOMC議事録「成長が失業率低下に不十分かインフレ低下が続けば緩和」
	13 8月機械受注(船・電除民需)、前月比+10.1%と09/12以来の高い伸び	
	14	シンガポール金融管理局、シンガポールドルの政策バントを小幅拡大 米8月貿易収支、対中赤字は▲280.35億ドルと過去最大
	15 日銀地域経済報告「全地域で基調として緩やかに回復または持ち直している」	米9月小売売上高、前月比+0.6%と3月以来5ヵ月振りの高い伸び 米9月消費者物価、コア前年比は+0.8%と1961/3以来の低水準 米財務省、為替報告書の発表をG20首脳会議後まで延期
	18	中国共産党中央委員会、習近平国家副主席の軍事委員会副主席就任を決定 米9月鉱工業生産、前月比▲0.2%と昨年6月以来1年3ヵ月振りのマイナス
	19 月例経済報告、「足踏み状態」と基調判断を09/2以来20ヵ月振りに下方修正	中国人民銀行、1年物預金・貸出金利を0.25%引き上げ。利上げは07/12以来
	20	米ベージュブック「10月初旬までの期間に引き続き緩やかなペースで成長」
	21	中国7～9月期実質GDP、前年同期比+9.6%
	23	G20共同声明「過度な不均衡を是正するため、あらゆる政策」「経常不均衡を 持続可能な水準に維持」「通貨の切り下げ競争を控えることで合意」
	26	英7～9月期実質GDP(速報値)、前期比+0.8%
	27	米9月耐久財受注、前月比+3.3%と8ヵ月振りの大幅増
	28 日銀、政策金利据え置き。長期国債1.5兆円以上等「資産買入」詳細決定。 日銀展望レポート 2011年度見通し:実質GDP+1.8%、コアCPI+0.1%	EU首脳会議、欧州版IMF創設で基本合意
	29 9月鉱工業生産、前月比▲1.9%と09/2以来の大幅低下	米7～9月期実質GDP(速報値)、前期比年率+2.0%
11	1	米9月個人所得・個人消費、10月ISM製造業景況指数
	2 日銀政策決定会合議事要旨(10/4～5)	米中間選挙
	3 文化の日	米9月製造業受注、10月ISM非製造業景況指数、FOMC(2日～)
	4	ECB理事会、英中銀金融政策委員会(3日～)。 米7～9月期非農業労働生産性・単位労働コスト(速報値)
	5 日銀決定会合(4日～)、日銀総裁定例記者会見	APEC財務相会合(京都、～6日)。米10月雇用統計。
	8 9月景気動向指数(速報)	
	9 9月国際収支、10月マネーストック、同景気ウォッチャー調査	
	10 10月消費者態度指数	中国10月貿易収支。米9月貿易収支。
	11 9月機械受注、10月国内企業物価	中国10月消費者物価・小売売上高・鉱工業生産・固定資産投資 G20首脳会議(ソウル、～12日)。米ベテランズデー。
	12	独・仏・ユーロ圏7～9月期実質GDP(速報値) 米11月シガン大学消費者信頼感(速報)
	13	APEC首脳会議(横浜、～14日)
	15 7～9月期実質GDP(一次速報値)	米10月小売売上高、11月NY連銀製造業景況指数
	16 9月第三次産業活動指数	米9月証券投資、10月生産者物価、鉱工業生産・設備稼働率
	17	米10月消費者物価、住宅着工件数
	18	米11月フィデラルフィア連銀景況指数、10月CB景気先行指数
	19 日銀政策決定会合議事要旨(10/28)	
	23 勤労感謝の日	米7～9月期実質GDP(改定値)、10月中古住宅販売
	24	独11月ifo景況指数 米10月耐久財受注、新築住宅販売、個人所得・個人消費 米11月シガン大学消費者信頼感(確報)、FOMC議事録(11/2～3)
	25 10月通関貿易収支、企業向けサービス価格	米感謝祭
	26 11月東京都都区部消費者物価・10月全国消費者物価	
	30 10月労働力調査・有効求人倍率、家計調査 10月鉱工業生産、毎月勤労統計、住宅着工	米9月S&P/ケース・シラー住宅価格指数、11月CB消費者信頼感指数 米11月シカゴ購買部協会景気指数